

## 第5回 旭市総合戦略懇談会 会議内容

日時：平成28年2月2日（火）13：30～14：15

場所：旭市役所

### ○出席者

《委員》 13名出席 4名欠席

飯島 隆太 委員	出	石上 弥耶 委員	出	石毛 みさと 委員	出
石見 千賀子 委員	欠	伊知地 正樹委員	出	大越 俊克 委員	欠
向後 嗣一 委員	欠	小関 友紀子 委員	出	椎名 正剛 委員	出
嶋田 明範 委員	出	城之内 和義 委員	出	田邊 波津枝 委員	出
林 一美 委員	出	林 英光 委員	出	原 伸太郎 委員	出
土川 峰弘 委員	欠	諸持 耕太郎 委員	出		

《旭市》

旭市市長、旭市副市長、総務課長、企画政策課長等（事務局） 計9名

### ○資料

- ・次第
- ・旭市総合戦略について

## ○会議内容

### 1. 開会

#### 【林座長より挨拶】

お久しぶりでございます。今日もまた引き続きよろしく申し上げます。

先日、東南アジア、シンガポールのほうをまわってきましたが、私達が思っている以上に、日々進化しており、もうヨーロッパ、アメリカを追い越すところがたくさんあります。考え方、指導者の問題もいろいろありましたが、地域、国、住民が誇りをもっている。

日本は古代見ますと、いろいろ混血の歴史がありましたが、向こうはついこの間、いろいろな人種が交じり合っ、今の状況を作っていますが、植民地からの脱却などありましたし、そういったものが一体となって誇りを持って進んでいます。

シンガポールのチャンギ空港は、世界でもトップクラスです。質素でシンプルでわかりやすく、素晴らしいなと思いました。街中も風景も新しいことをやっていますし、世界中の建築家が来て、設計し、全体が良いふうになっています。戦後は彼らが日本に来て、日本を学びました。シンガポールのリー・クアンユー元首相が、優秀な若手の官僚を日本に送って勉強させ、現在に至っているのですけれども、とくに追い越されていい方向に向かっていますね。

旭も素晴らしい資産、財産もありますし、人材もあるし、今後ともひとつよろしく、一緒にがんばっていきましょう。よろしく申し上げます。

### 2. あいさつ

#### 【明智市長より挨拶】

どうも皆様こんにちは。平成 28 年もあっという間に 1 か月が過ぎてしまいました。改めまして、新年おめでとうございます。今年が皆様方にとりまして、素晴らしい年になりますよう、また旭市にとっても最高の年になりますようにお祈り申し上げます。

今、座長からお話がありましたように、世界は変わっている、日本も変わらなければならない、そんな思いがします。今そういった中で地方創生、総合戦略が各自治体で策定されているところでもありますけれども、皆様方には、本当に長い間にわたりお知恵を出していただき、旭市の総合戦略懇談会に参加いただいたことを改めてお礼を申し上げます。

この懇談会も 5 回目ということで、今日が最後ということになるかと思えます。林座長を始め、委員の方々には、本当にいろいろな面で大変なご尽力、ご支援をいただきましたことを重ねてお礼を申し上げます。懇談会終了後は、定住自立圏共生ビジョンの懇談会ということで、引き続きご協力をいただけるということで、重ねてお礼を申し上げます。

さて旭市総合戦略であります。いかにして人口減少社会を克服していくかという視点から雇用、子育て、人の流れ、安全・安心のまちづくりの分野に重点を置くとともに、これまでの取り組みをさらに高めていく計画としているものであります。加えて公共施設などの統廃合、魅力ある故郷・旭の創出もこの戦略の大きな目標でもあります。

このような状況から、私の市政運営の大きな柱として進めているのが人口減少対策であります。今後、確実に進むであろう人口減少に、ただだまって指をくわえているわけにはいけないところであります。人口減少対策に向けて、全力を挙げて取り組んでいきたいと考えておりますので、よろしく申し上げます。

地方創生のスタートの年として、着実に歩みを進めながら、皆様と共に将来都市像である「郷土愛か

らつなぐ未来 ず~っと大好きなまち旭」の実現に向けて、引き続きご協力をいただきたいと重ねてお願いを申し上げまして、挨拶といたします。ありがとうございました。

### 3. 議題

#### (1) 旭市総合戦略について

##### 1) パブリックコメントの結果について（事務局より説明）

- ・パブリックコメント実施期間：平成 27 年 12 月 21 日(月)～平成 28 年 1 月 15 日(金)
- ・パブリックコメントの意見提出者：2 名、意見 6 件
- ・意見内容については、別紙資料「旭市総合戦略（案）に関する意見と市の考え方」に基づき説明
- ・パブリックコメントの結果については、個人が特定できないようにしたうえで、市 HP にて公表する予定

##### 2) 前回（第 4 回懇談会）からの総合戦略内容の変更点について（事務局より説明）

- ・前回からの変更点について、事務局より下記のとおり説明を行った。

ページ	項目	内容
P31	主な事業内容	・事業を追加 追加事業) 「成田空港の活用（企画事務費）」
P32	数値目標	・目標値（H31）を修正。 旧) 合計特殊出生率 1.6 ⇒ 新) 1.55
P33	主な事業内容	・「出会いの場創出事業」の文章修正 旧) ～支援を行います。 新) ～支援を行うとともに、関係団体などとの連携を図っていきます。
P33	主な事業内容	・「出産祝金支給事業」の文章追加 追加文章) また、第 2 子に対する祝金を新設します。 ※参考：第 2 子に対する祝金予定金額 10 万円
P33	主な事業内容	・新規事業を追加 追加事業) 「親と子どもの絆プロジェクト事業」
P33	重要業績評価指標（KPI）	・「年間婚姻数（出会いの場創出事業）」の目標値（H31）を修正 旧) 11 件 ⇒ 新) 15 件
P33	重要業績評価指標（KPI）	・設定指標を変更 旧) ジュニアリーダー初級講座受講者数 新) 地域子ども教室参加率
P35	主な事業内容	・事業を変更 旧) 大原幽学関係資料の保護・保存（大原幽学記念館活動費） 新) 幽学の里で米作り交流事業（農業振興事務費）
P35	重要業績評価指標（KPI）	・設定指標を変更 旧) 大原幽学記念館入館者数（年間） 新) 幽学の里で米作り交流事業参加者数
P36	数値目標	・目標指標を変更 旧) 65 歳からの平均自立期間 新) 健康寿命（健康で自立した生活ができる期間）
P37	主な事業内容	・新規事業を追加 追加事業) 「認知症施策推進事業」
P40	数値目標及び重要業績評価指標（KPI）	・数値目標及び重要業績評価指標（KPI）を設定 追加項目) 「6 旭市生涯活躍のまち構想の数値目標及び重要業績評価指標（KPI）」
P54	重要業績評価指標（KPI）	・目標指標を修正 旧) 市の死亡原因のうち悪性新生物による死亡数 新) 市の死亡原因のうち悪性新生物による死亡比率（人口 10 万人対）
P129	旭市総合戦略	・「旭市総合戦略懇談会設置要綱」の追加

	懇談会設置要綱	
P130	旭市総合戦略 懇談会名簿	・「旭市総合戦略懇談会名簿」の追加
P131 ～ 134	用語解説	・「用語解説」の追加

### 3) 質疑応答

#### ●林座長

全体を通して、皆さんご意見はありますでしょうか。なければ、私から、この総合戦略の内容で、旭らしい特長的なものほどのようなものでしょうか。

#### ●事務局

今回の総合戦略の大きな目玉は、重点施策の4つと、「旭市生涯活躍のまち構想」です。

#### ○委員

P35の「幽学の里で米作り」とはどのようにやるのでしょうか。東総運動場は他県からも多くの方が訪れますので、そういったときに、あの辺にPRする看板等があれば、いいのではないのでしょうか。

大原幽学にそういったものがあるとか、道の駅「季楽里あさひ」を地図で示すような、観光名所を案内する看板があると、応援に来る人もみなさん見るのではないかと思います。

#### ●事務局

看板というのは、大原幽学のものだけではなく、観光名所がいろいろ書かれた、駅などによく設置されているような案内板を人が来るところにおいておく、ということでしょうか。

既に設置している部分もあるかと思いますが、表示の仕方もあるかと思いますが、担当課に伝えておきます。

#### ○委員

東総運動場の入り口にある看板、「大原幽学ゆかりの里あさひへようこそ」とかかかっているものが、すぐ剥がれているので、人が集まる場所にあるものは、もう少しきれいにしたほうがいいと思います

#### ●事務局

こちらに関しては、担当は生涯学習課になると思いますので、伝えたいと思います。

#### ●林座長

報告書にはいろいろなプロジェクトの記載がありますが、これが名前だけではまずいと思います。様々なもてなしのやり方がありますね。大原幽学の田植えも、普通に植えるだけでなく、田植祭りのように、笛や太鼓をやると観光になります。そういう統合的なやり方をすればいいかなと思います。

ご意見は他にないでしょうか。

なければ、本日の資料の総合戦略を最終案とさせていただいてよろしいでしょうか。

○委員一同

(委員全員、異議なくこれを承認)

●事務局 【今後のスケジュールについての説明】

3月中に「旭市総合戦略」冊子の完成、平行して、国・市議会へ報告することを予定としています。  
また、総合戦略策定後の事業効果の検証を行うため、来年度に「(仮称)旭総合戦略推進委員会」を立ち上げ、懇談会委員の方々に引き続き委員としてご参加をよろしくお願ひしたいと存じます。(前回の懇談会にて説明・了承済み)。

旭総合戦略推進委員会開催につきましては、来年度に年1～2回程度を考慮しており、第1回目は5月頃に開催予定です。協議内容については、「重点プロジェクト」の検証を予定としています。

●林座長

それでは、第5回懇談会を終了いたします。

長期間にわたってご協力ありがとうございました。

以上